

事務事業評価シート

評価対象年度 平成 19 年度

【事務事業の基本的事項】

事 務 事 業 名	健康増進施設管理運営費				
担 当 課 係 名	生涯学習 課		社会体育 係	作成者	猪本晃久
総 合 計 画 で の 位 置 づ け	施策の大綱	明日を担う人材を育む教育文化のまち			総合計画の ページ
	基本計画	スポーツ活動の推進とスポーツ施設の整備			
	主要施策	スポーツ施設の整備、管理			97
予 算 費 目	一般 会計	10 款 教育費	6 項 保健体育費	2 目 体育施設費	
事 業 期 間	平成 年度 ~ 平成 年度		新規 / 継続の区分		
性 質 区 分	☒ 市民サービス ☐ 公共事業 ☒ 施設維持管理 ☐ 補助金 ☐ 内部管理				
根 拠 法 令 等	仙北市農林業者等健康増進施設条例・仙北市農林業者等健康増進施設管理規則				
事 務 区 分	☒ 自治事務 ☐ 法定受託事務				
運 営 方 法	☒ 直 営 ☐ 直営（一部民間委託） ☐ 民間委託(全部) ☐ 補 助				

【事務事業の実施内容】

事業の対象 （誰のため・何を）	市内の地域住民
事業の目的・意図 （どういう状態にした いのか）	農林業者等の体力増強及び相互の連帯感を高め、心身の健全な発達と農林業の中核的担い手の育成に寄与する。
事業の内容 （どのような業務、活 動を行うのか）	施設の維持管理のほか、老朽化が著しい施設は順次補修整備をしていく。

【事務事業の推移】

（単位：千円）

	項 目	単位	18年度実績	19年度実績	20年度実績
効果	活動指標	西木健康増進センター建物施設・利用可能日数	日	307	307
		西木健康増進センター広場施設・利用可能日数	日	244	244
	成果指標	西木健康増進センター建物施設・利用稼働日数	日	240	188
		西木健康増進センター建物施設・利用者数	人	3,646	3,430
		西木健康増進センター広場施設・利用稼働日数	日	58	53
		西木健康増進センター広場施設・利用者数	人	1,094	1,028
投下コスト	項 目	総事業費	18年度決算額	19年度決算額	20年度決算額
	事業費（人件費を除く）(A)		3,532	3,201	
	財源内訳	国 庫 支 出 金			
		県 支 出 金			
		地 方 債			
		そ の 他			
		一 般 財 源	3,532	3,201	0
	人 件 費 (B)		1,963	2,018	0
	職 員 数		0.3	0.3	
	職 員 平 均 人 件 費		7,853	8,071	
	(A) + (B) 投下コスト		5,495	5,219	0
単位コスト	活動指標1単位当たりコスト (円)	—	17,899	17,000	
		—	22,520	21,389	
	市民1人当たりのコスト(円)	—	172	166	

【事務事業の今までの成果】

中学校の部活動や地域のスポーツ団体の利用が多く、維持補修整備を続けながら買出をしている。

【事務事業を取巻く環境】

国・県・他自治体の動向	民間委託も含め、管理体制の見直しを検討中である。
事業に対する市民の意見 (事業に対する期待、要望、苦情等)	総合体育館の建設も含め検討し、市民に市民体育館及び武道館との整合性を図る。

【一次評価】

判 定	事 業 の 方 向 性		判 定 に 至 っ た 理 由
A	A	現状のまま継続（実施）	中学校の部活動や地域のスポーツ団体が多く利用されている。
	B	見直しの上で継続（実施）	
	C	大幅な見直しの上で継続（実施）	
	D	休止・廃止（統合を含む）を検討する事業	

一次評価の判定がB～Dのときは、下記に必ず記入すること。

【具体的な今後の取組内容（改善の方向性、対象、意図、手段等について記載すること。）

【二次評価】

判 定	判 定 に 至 っ た 理 由
B	稼働率の高い施設であり市民のニーズの多い施設であるが、維持管理を含めた民間委託の導入による財政コストの縮減を図り、今後の事業推進が必要であると考える。

一次評価診断図

